



かじ
舵

■題字：元PTA会長 本間龍雄



Challenge
=令和3年度スローガン=
勇気の挑戦 努力での勝利

コロナに負けない

校長 成田 弘行



日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。私は、今年度で勤務3年目となりますが、赴任当初は、これから社会は情報化・グローバル化が急速に進行し、子どもたちの卒業後を見据え、変化の激しい環境に対応できる力を身に着けさせるために学校教育はどうあるべきかを考えておりました。

ところが昨年度から続くコロナ禍により、これまで予想された変化とは全く別のものに置き換わり、学校の対応も変わってしまいました。人と人の対面やコミュニケーションを図るための行動は制限され、感染拡大防止の観点から「三密回避、ソーシャル・ディスタンス」を意識し、学校行事等においてもつねに外部との接触に細心の注意を払いながら実施してきました。今年度になって県内の感染状況はさらに厳しくなりましたが、現在では地域の様子を見ながら教育活動を進めております。

先日、体育祭を鰺ヶ沢中学校との合同で実施し、流し踊りは町内主要部を巡らず「海の駅わんど」駐車場内での

開催としました。多くの町民の皆様に本校の日頃の活動の様子を披露したいとの思いです。子どもたちは、これらの行事をとおして、昨年度延期や中止で実施できなかつたもどかしさから、積極的に諸行事に参加したいという気持ちが表れ、事前練習や本番で力を発揮しました。また、白神山地植樹ボランティアでは全校生徒の7割が参加を希望するなど、ふるさとに対する思いや地域の環境に目を向けた積極的な姿勢が見られます。

教育は「不易と流行」と良く言われます。「不易」では確かな学力、豊かな心、健やかな体をバランス良く育むことと捉え、「流行」では前述のような諸活動で達成感や有用感を味わい成長させることを目標としています。本校では、子どもたちの学力の定着と向上に加え、進路の達成に向けた資格取得や模擬試験、各種検定試験への挑戦を推奨しております。しかしながら、中には受験料の高い検定等もあり、挑戦したいが毎回お金がかかり保護者に負担をかけたくないという生徒の声が多くありました。今回、本校後援会から検定料の一部を補助していただくことにより、少しでも保護者の皆様の負担を軽減したいと考え、先日その御案内をいたしたところです。漢字検定や数学検定、英語検定等での基礎学力の把握に加え、将来的進路選択に必要な資格等を取得させ、子どもたちの達成感や有用感を育むためにも積極的に利用いただきたいと考えております。

まだまだ感染の波は続くと思われますが、学校では子どもたちの健康・安全・安心を第一に考え、教育活動を行って参ります。保護者の皆様におかれまして、今後とも多くの御支援と御協力を賜りますようよろしくお願い申上げます。

まだまだ感染の波は続くと思われますが、学校では子どもたちの健康・安全・安心を第一に考え、教育活動を行って息を潜めて、やがて過ぎ去るであろう嵐にじっと耐えている状態です。昨年度、子どもたちが楽しみにしていた修学旅行をはじめ、本校の行事やPTA活動も大半が中止、自粛の憂き目にあいました。あらゆる活動が制限される現実は、コロナ禍とはいえとても残念で早期の事態の収束を願うばかりです。

PTA会長挨拶

PTA会長 石田 恒



平素より、皆様にはPTA活動に多大なる御理解と御支援をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年度の副会長から、本年度PTA会長に選任されました石田と申します。PTA会長という大役は初めてなので、分からぬことも多くご迷惑をおかけすることもあるかも知れませんが、皆様のお力を借りて微力ながら、誠心誠意つとめさせていただきますのでよろしくお願いします。私自身、平成元年3月本校を卒業し、この度PTA会長に就任する事に不思議な縁を感じ、身の引き締まる思いです。役員には本校在学時の同級生もおり、その点においてはこの一年は活動がしやすいのではないかとおもいます。自分の子どもが、今何に悩み、何を望んでいるのか、そして親はどう理解していくのかなどPTA活動をとおして情報を共有していくことが大切だと感じます。子どものこと、学校のこと、親として日夜悩み、考察し、自分なりの意見や疑問をぶつけたところが承知のとおり、コロナウイルスの蔓延は国内はいうまでもなく、世界

界中で人々の日常生活や経済活動に暗い影を落としています。生活スタイルの変化を余儀なくされ、すべてにおいて息を潜めて、やがて過ぎ去るであろう嵐にじっと耐えている状態です。昨年度、子どもたちが楽しみにしていた修学旅行をはじめ、本校の行事やPTA活動も大半が中止、自粛の憂き目にあいました。あらゆる活動が制限される現実は、コロナ禍とはいえとても残念で早期の事態の収束を願うばかりです。

かつて私たちが高校生であつた頃には考えられないほどのスピードで、IT化・24時間社会の到来・インターネットによる情報のグローバル化が進んでおります。スマートフォンやタブレット端末等の普及により、子どもたちを取り巻く環境も大人社会の影響を受けやすくなりました。多くの情報の中で、良い刺激になればこそ有用ですが、子どもたちを誘惑し、犯罪に誘い込む大人社会のモラル低下も大きな問題であり、解決に向け様々な研究・努力がなされています。このような混沌とした社会の中で、PTA役員として、特に親としての存在が問われているよう思います。自分の子どもが、今何に悩み、何を望んでいるのか、そして親はどう理解していくのかなどPTA活動をとおして情報を共有していくことが大切だと感じます。子どものこと、学校のこと、親として日夜悩み、考察し、自分なりの意見や疑問をぶつけたところが承知のとおり、コロナウイルスの蔓延は国内はいうまでもなく、世界

川伊櫻今花兼白
村東庭田平戸
節育春仁和恵由
子子悦子江美子

○鰺ヶ沢高校 父母と教師の会

白伊兼
戸東平
由健正
治春

○青森県高等学校PTA連合会
西北地区協議会

令和3年度PTA表彰者

行事・PTA活動に参加していただけたらと思います。その際は校長先生はじめ教頭先生、諸先生方に負担をかけることもあるうかと思いますが、何卒よろしくお願ひします。

今年度、PTAの事業計画では、ウイルス対策に細心の注意を払いながら、六月・胸肩神社巡回、七月・正八幡宮運動、スポーツ競技大会豚汁支援を予定しております。皆様、一年間よろしくお願ひします。



1学年担任
外国語

かさい
葛西 麗理



生徒指導部
地理歴史

きむら
木村 俊昭



生徒指導部
商業

こだて
小館 宏



事務長

やまもと
山本 勇



教頭
保健体育

みかみ
三上 保

新任者紹介



事務主幹

やまもと
山本 涉



国語

すとう
須藤 一光



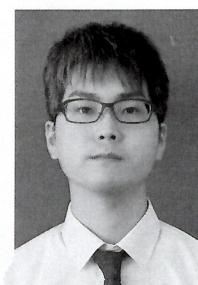
地理歴史

かとう
加藤 航世



保健体育

はちのへ
八戸 博子



教務部
理科

でと
出戸 涼太

第74回青森県高等学校総合体育大会

6月、2年ぶりとなる高校総体が開催されました。選手は昨年から続く数々の制約により思うように練習できませんでしたが、試合では、最後まであきらめず精一杯戦ってきました。

大会結果

水泳競技	・100m平泳ぎ 8位 ・200m平泳ぎ 8位
バレーボール競技	・女子（鰺ヶ沢・中里・金木合同） 2回戦 敗退
バスケットボール競技	・女子（鰺ヶ沢・五商合同） 1回戦 敗退
陸上競技	・男子走高跳 8位





6月26日(土)、晴天のもと鰺ヶ沢中学校グラウンドで初めての合同運動会が行われました。中学生と高校生を2チームに分けA組連合・B組連合として優勝を競い合いました。中学校A組、B組、高校の3チームで競った応援合戦ではどのチームも工夫をこらし、笑顔と一生懸命な姿がとても印象的でした。生徒達の思い出に残る楽しい運動会になりました。



7月10日(土)、朝からあいにくの雨模様でしたが、海の駅わんどの駐車場を会場に色とりどりの浴衣姿で団体戦と個人戦の審査会を行い、全員で鰺ヶ沢甚句を披露しました。審査会は統一性、手順、風情を基準に4チームで優勝を目指し息の合った踊りを披露しました。途中、強い雨に見舞われ濡れてしましましたが最後まで笑顔で頑張りました。保護者の皆様ご声援ありがとうございました。

編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大から1年が過ぎ、日常生活が大きく変化し、学校生活にも数々の制約が生まれ、我慢を強いられる場面も多く見られます。昨年度はほとんどの学校行事が中止になりましたが、今年度は規模を縮小したり、方法を変えたりしながら行事を実施し、生徒も一生懸命取り組んでいます。保護者の皆様には、学校行事にご協力いただき大変感謝しています。これからもよろしくお願ひいたします。